



立山 稔
(れいわ政策研究会)

小郡の将来をどう考える？都市計画マスタープランについて

現在、新しい都市計画マスタープランの策定作業をされていますが、どのような点に留意し策定されているのかお尋ねします。

市長 コンパクト・プラス・ネットワーク、拠点と公共交通軸沿線への都市機能の集積を目指し、今後の人口減少を見据えた、持続可能なまちづくりが必要です。また、福岡県が策定している都市計画区域マスタープランとの整合性を図るとともに、インター周辺の新たなまちづくりとして、土地利用のゾーニングなどを示したまちづくり方針、ビジョンを示したインター周辺まちづくり構想と併せて、策定していきます。

都市建設部長 都市計画マスタープランと、インターチェンジ周辺まちづくり構想については、並行して作業を進めていきたいと思っています。

みどりの食料システムに関する本市の取り組みについて

食料の安全保障が危惧される中、国が昨年5月に策定した「みどりの食料システム戦略」に関して、本市ではどのような取り組みがなされていますか。

環境経済部長 みどり戦略に沿った取り組みとして、地産地消、食育の推進、食品ロス削減、農業及び農村に関する情報の提供や生産者と消費者の交流の促進、農業が持つ様々な多面的機能に関する情報発信、公共建築物等における木製品の利用促進を行っています。

加地市長には「大胆かつ繊細に」様々な課題解決に向けて、リーダーシップを発揮していただきたいと思いますが、思いをお聞かせください。

市長 まちづくりは大きな視点を持ち、農業・景観も含め、まちづくりのあるべき姿を今回のマスタープラン改定の中で考えながら、頑張っていきたいと思っています。



**常任委員会
審査報告**

総務文教常任委員会報告

総務文教常任委員会は、6月8日に開催され、付託を受けた執行部提出案件3件(分割付託3件を含む)の審査を行いました。主な質疑は次のとおりです。

令和4年度小郡市一般会計補正予算(第3号)の承認について(議案第25号)

学校給食センター管理費2417万7千円の増額です。負担金、補助及び交付金として学校給食補助金2223万8千円をお願いしています。これは、コロナ禍における食料費が高騰をしていることを受け、学校給食の材料費の値上がり分を給食費に上乗せして保護者負担を増やさないように、材料費値上がり分を補助するものです。地方創生臨時交付金の実施計画の事業となっており、財源は地方創生臨時交付金を活用する予定です。

問 国の交付金が出ない場合は、市の一般財源でも補填をしていくのか、保護者負担を求めていくのかお尋ねします。

答 学校給食運営委員会において、価格高騰分の値上げに対する改定の必要

性や時期、そういったことについて議論をしていただき、検討していきたいと思っています。一般財源で補填を行うかということについては、事業化の必要もありますので、検討していきたいと思っています。との答弁がありました。

保健福祉常任委員会報告

保健福祉常任委員会は、6月9日に開催され、付託を受けた執行部提出案件5件(分割付託3件を含む)の審査を行いました。主な質疑は次のとおりです。

令和4年度小郡市一般会計補正予算(第3号)の承認について(議案第25号)

行政事務費において、区長謝金について、176万8千円の減額補正は、3月議会の予算審査特別委員会で提案しておりました新たな積算の内容では区長会と合意が得られず、引き続き協議が必要な状況となりました。そこで、旧積算で当初予算をあげていました。その後、区長会と再協議し、3月30日に校区区長会への説明をもって合意を得ました。そして、4月13日の区長会役員会でその旨の確認をしています。

よって、新たな積算に基づいた区長謝金が5188万円となり、当初予算額5364万8千円に対して、176万8千円の減額補正を行うものです。

問 令和5年度以降はどう進めていき

ますか。

答：区長に依頼する事務、行政区に依頼する事務について明確に仕分けを行い、区長会の方に説明しながらどういった形で支払うのか、額の部分も含めて、早急に検討していきます。

都市経済常任委員会報告

都市経済常任委員会は、6月10日に開催され、付託を受けた執行部提出案件6件(分割付託2件を含む)の審査を行いました。主な質疑は次のとおりです。
令和4年度小郡市一般会計補正予算(第3号)の承認について
(議案第25号)

議案の主な内容

商工業振興費地域イベント助成事業補助金100万円の増額については、「鴨のまちプロジェクト実行委員会」が実施する鴨料理コンテストが地域活性化センターの地域イベント助成事業に採択されたために、市を通してこの実行委員会に補助金を交付するものです。鴨のまちプロジェクト実行委員会において、昔から小郡の生活に欠かせなかった鴨文化と鴨料理の普及とブランド化を目指して、キックオフイベントとして今年度、鴨ま

ちコンテストを行い、併せてコンテスト終了後、小郡の鴨文化をわかりやすく解説し、鴨料理を提供いただけるお店を紹介する鴨マップの作成・配布を行うとを考えています。
問：市内にマガモの料理を取り扱っている店は何店舗くらいありますか。
答：天然のマガモがなかなか取れない状況ですので、今回のイベントは合鴨で行う予定です。商工会さんにもご協力をいただきながら、20店舗を目標に考えています。

★**専決処分を報告し、承認を求めることについて(小郡市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)(報告第6号)**
国民健康保険税の課税限度額の見直しを行うもので、基礎課税額に係る課税限度額を現行の63万円から65万円へ引き上げ、後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額を現行の19万円から20万円に引き上げるものです。
★**専決処分を報告し、承認を求め**

めることについて(小郡市税条例等の一部を改正する条例)(報告第7号)
主な改正内容は、固定資産税の税額が増加する場合の激変緩和の観点から、負担調整措置により税額が増加する商業地等について、令和4年度に限り、負担調整措置における課税標準額の上昇幅を評価額の2.5%(改正前は5%)とするものです。
★**専決処分を報告し、承認を求めることについて(令和3年度小郡市一般会計補正予算(第14号))(報告第8号)**
主に事業費の確定等に伴い、補助金や起債、基金等の予算の整理を行うものです。歳入については、市税や地方交付税等収入見込額や確定額に合わせて補正を行うものです。また、あわせて新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の対象事業については、事業費の確定に伴い財源の組替えを行うものです。
★**専決処分を報告し、承認を求めることについて(令和4年度小郡市一般会計補正予算(第1号))(報告第9号)**
非課税世帯等に対する臨時特

別給付金事業において、令和3年度に引き続き令和4年度も早急に給付する必要があるため、その必要経費を予算化したものです。
★**専決処分を報告し、承認を求めることについて(令和3年度小郡市介護保険事業特別会計補正予算(第3号))(報告第10号)**
保険料の余剰分等を基金に積立てるもので、歳入歳出それぞれ、6399万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ、44億7343万3千円とするものです。
★**専決処分を報告し、承認を求めることについて(令和3年度小郡市下水道事業会計補正予算(第3号))(報告第11号)**
事業費の確定等により、収益的収入の総額を16億9852万2千円、支出を379万2千円減額し、17億3381万1千円とするものです。資本的収入の総額を9億9368万3千円、支出を4822万6千円減額し、資本的支出の総額を15億543万4千円とするものです。
★**小郡市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条**

例の一部を改正する条例の制定について(議案第23号)
建築基準法に基づいて制定された条例ですが、一部の罰則の適用内容が、建築基準法の罰則内容と異なることから、改正するものです。
★**令和4年度小郡市一般会計補正予算(第2号)の承認について(議案第24号)**
国の政策である低所得の子育て世帯に対する1人当たり5万円給付事業に関して、給付費と事務費の予算化するもので、歳入歳出それぞれ7303万円増額し、歳入歳出予算の総額を、それぞれ220億8363万円と定めるものです。
★**令和4年度小郡市下水道事業会計補正予算(第1号)の承認について(議案第26号)**
国の社会資本整備総合交付金の内示額が本市の要望額より4937万円少なかったため、この額に相当する額を起債で補い、当初の予定どおり公共下水道の整備を進めていくものです。
人事案件(5月臨時会)
〔監査委員〕
小郡市下西鯉坂 佐々木 益雄